

Easy で Original な DIY ショップ

窓 ★ 木 枠 用 カ バ ー

Mado Cafe Wood

Easy 簡単で
Original どこにもない
I see なるほどを
Create 作り出し
Sell 販売します。

※ご注意ください。※

- ※本製品には一般的な両面テープが付属しておりますが、本製品の貼られる窓枠表面の材質や下地の状態によっては貼れない場合があります。その場合、ホームセンターなどで市販されています両面テープの用途などを確認し、下地にあった物をお買い求めください。
- ※本製品は、角型(面取り付・面無)の窓枠専用です。枠に丸みや凸凹した形、枠の厚みが本製品と異なるなどの窓枠には、貼ることはできません。

窓カフェ・Woodをご購入いただき、ありがとうございます。(店主)

本製品付属の両面テープを使用される前に、ご注意ください！

- ★窓枠本体を手軽に模様替えされたい方は、付属の両面テープと窓枠本体とを貼り合わせる部分に、市販のマスキングテープを貼られるか、または、剥がす目的の用途で市販されている、両面テープをホームセンターなどでお買い求めいただき本製品をご使用ください。本製品に付属してある両面テープは、時間の経過と共に、接着強度は強くなります。その場合、後に窓枠本体より本製品を剥がすさい、窓枠本体への破損や、剥がすさいの手間などが、予測されます。両面テープを直接使用される方は、上記内容にご確認ください。

◇お取り扱い上のご注意◇

※ご使用前の注意※

このたびは、窓カフェWoodをご購入いただきまして誠にありがとうございます。本製品を使用するさいには必ず本説明書をお読みのうえ正しくご使用ください。本説明書にしたがわず本製品の誤った使い方による破損、または誤用などによるケガおよび損害が発生した場合は、当社および販売会社について責任を負いかねますのでご了承ください。本説明書では、お客様が本製品を安全に正しくご使用いただくための取り扱い方法や、お手入れの方法などの内容を記載しておりますので本説明書は大切に保管してください。



注意

この表示の欄は、取り扱いを誤った場合、お客様が傷害・軽傷を負う危険、又は物的損害の発生が想定されます。



注意※安全のため、必ずお守りください※

以下の注意事項は本製品の取り扱いを誤った場合に、お客様や使用される方が、障害・軽傷を負う危険や、また物的損害が発生する事を未然に防ぐためのものです。

- ※ 本製品は一般住宅に使用されている室内用腰窓、小さな明かり窓などの損傷部分や、経年劣化による色の変色などを手軽に隠せ、また既存の窓枠イメージを手軽に変える目的で作られた製品であり住宅建材としての役割を果たす製品ではありません。
- ※ 本製品は業務用・野外、または野外に面する場所や浴室、高温多湿な環境下、直射日光が長時間当たるところ、キッチン、コンロの周辺、水回りや、雨が直接かかる場所、また結露に長時間、本製品が浸されてしまうなどのご使用はしないでください。そのようなご使用をされた場合、本製品の損傷及び劣化、破損、水などによる膨れ、膨張による剥がれなどの問題につきましては、一切の保証は致しません。水や雨が直接本製品にかかった場合、すぐに乾いたタオルでお拭きください。
- ※ 窓のまわりの状況、汚れなどによっては、両面テープが付かない場合があります。また、誤った使いかたをした場合、本製品が窓枠よりはがれたり落下するなどの問題がおこったりします。その場合、お客様や使用される方が、傷害・軽傷を負う危険や、物的損害が発生する恐れがあります。同じくはがすさいにも同じような損傷・破損・障害・軽傷・物的損害が発生する恐れがあります。このような問題についての責任は一切負いかねますのでご了承ください。
- ※ 本製品をカッターなどで切るさい、必ず傷のつかない物や傷がついてもよい物の上に、本製品と同梱されている台紙をのせ、その上で本製品を切ってください。台紙の範囲をこえ、それ以外の場所や物に、カッターなどによる傷がついた場合の責任は一切負いかねますのでご了承ください。また、何かの上に直接、本製品を置いて切ったときに生じる、本製品表面などへの傷や打痕などの問題につきましても、一切の責任は負いかねますので、必ず台紙の上で切って頂きますようお願い申し上げます。
- ※ 本製品のシート表面に重い物をのせたり、固い物を落としたり、ぶっつけたりした場合、表面に打痕傷が残ります。また、本製品を折り曲げた時に出来る面取り部分(面巾2mm)はシートのみ仕様となっています。この面取り部分に、先のとがった物をぶっつけたりした場合、破れる恐れがあります。さらに、鋭利なもので引っかいたりした場合もシート表面や本体が破れるなどの問題となります。この場合の破損及び傷などの問題については、一切の責任は負いかねますのでご了承ください。
- ※ 本製品の表面の質感、硬さなどは一般住宅建材と同等もしくは変わらない商品となっていますが、本製品は1.2mmという非常に薄い商品のため破れやすくなっております。むやみに本製品を引っ張ったり、引きちぎるなどの行為はぜったいにしないでください。
- ※ 本製品は、住宅建材で使用されているオレフィンシートを使用しています。シート表面への斜光の当たりかたにより、小さな異物が見える場合があります。これは、本製品を生産するときに、オレフィンシートと板(MDF)を接着するさいに生じる、接着剤の中に含まれる小さな固形分、および、空気中に浮遊する小さなほこりなどが混入したものです。本製品の使用上、性能などに問題が生じる恐れはありません。
- ※ 各木目シートごとに、色・柄、斜光の当たり方などで見え方が変わります。これは印刷技術の向上したオレフィンシートを使用することで、木の持つ木目の美しさを人工的に創りだすことで、自然的な風合いを表現し、また逆に木目の荒々しさや、自然についたような傷までもを表現したものであり、本製品のシート表面における欠点や性能上の問題ではありません。
- ※ 開封されましたら製品の不足、および損傷がないかをご確認ください。製品に不足、または不具合がある場合、必ずご使用になる前にご購入先までご連絡をお願いします。
- ※ 本製品や本製品の一部、および梱包材などを捨てる場合は、各都道府県のゴミの分別などの指示にしたがい処分ください。

◇取扱い説明書◇

製品リスト (本製品の不足、および損傷などがないかをご確認ください。)		シート表面のお手入れ方法									
窓カフェ・Wood 1枚	お試しWood 1枚	両面テープ 1巻 紙やすり1枚									
台紙 1枚	取り扱い説明書 2枚	※両面テープ・紙やすりは1袋に説明書と一緒に入ってます。									
		汚れ	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">症状</th> <th style="width: 50%;">お手入れ方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>泥、ほこり、調味料など</td> <td>・濡れぞうきん、または中性洗剤で軽くふき取ってください。</td> </tr> <tr> <td>マジックインキ、クレヨンなど</td> <td>・中性洗剤や溶剤で軽くふき取ってください。 ・中性洗剤や溶剤の塗り過ぎや、強くこすると艶が変化を起す恐れがありますので注意が必要です。</td> </tr> <tr> <td>接着剤、塗料など</td> <td>・汚染物が広がらないように注意しながら、乾かないうちに手早くふき取ってください。 ・すぐに中性洗剤、溶剤で軽くふき取ってください。</td> </tr> </tbody> </table>	症状	お手入れ方法	泥、ほこり、調味料など	・濡れぞうきん、または中性洗剤で軽くふき取ってください。	マジックインキ、クレヨンなど	・中性洗剤や溶剤で軽くふき取ってください。 ・中性洗剤や溶剤の塗り過ぎや、強くこすると艶が変化を起す恐れがありますので注意が必要です。	接着剤、塗料など	・汚染物が広がらないように注意しながら、乾かないうちに手早くふき取ってください。 ・すぐに中性洗剤、溶剤で軽くふき取ってください。
症状	お手入れ方法										
泥、ほこり、調味料など	・濡れぞうきん、または中性洗剤で軽くふき取ってください。										
マジックインキ、クレヨンなど	・中性洗剤や溶剤で軽くふき取ってください。 ・中性洗剤や溶剤の塗り過ぎや、強くこすると艶が変化を起す恐れがありますので注意が必要です。										
接着剤、塗料など	・汚染物が広がらないように注意しながら、乾かないうちに手早くふき取ってください。 ・すぐに中性洗剤、溶剤で軽くふき取ってください。										

☆カッターでまっすぐ安全に切るためのポイント☆

※カッターの刃は薄く曲がりやすいため、ものさしなどを当てながら正確に切ろうとしても、一度に力を入れ過ぎたり、一度に長く切ろうとしたりすると曲がってしまう恐れがあります。また1度、曲がってしまったところをまっすぐに切りなおすことは難しく、さらに曲がってしまったり、その周りがつぶれるなどの恐れがあります。ご安全にまっすぐ切っていただくには、**★ここがポイント!!**を、よくお読みになり、慌てず安全にカッターをご使用ください。

★ここがポイント!!	<p>★カッターの刃先は、小さくがっている為、ものさしなどを使い少しずつずらしながら、軽い力で浅いまっすぐな溝を正確に1本引きます。その後、その溝にカッターの刃先を入れながら1本目と同じように慌てずゆっくりと何度も軽い力で、カッターとものさしなどをずらしながら切ることで、安全に本製品を正確にまっすぐ切ることができます。</p> <p>★本製品をカッターで切る場合は、必ず、傷のつかない物の上や、傷がついても良い物の上へ、同梱されている台紙をのせ、その上で本製品を必ず切ってください。</p> <p>★台紙は本製品より小さく、厚みは特に薄いのでカッターなどをご使用される場合は、ご注意ください。(台紙以外のところに傷が入らないように、特にご注意ください。)</p>
-------------------	--

⚠ カッターなどで切った後の切り口は非常に危険です。手や指などを傷害・軽傷する恐れがあります。特に小さいお子様やお年寄りが触れないようにご注意ください。

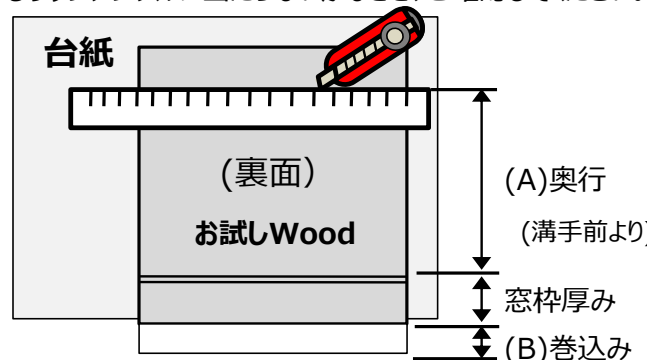
☆一番最初にお試しWoodを使って窓枠のサイズを確認する☆

☆(A)奥行と(B)巻込み確認する。

◇(A)奥行と(B)巻込み寸法をはかります。(右図参照)
同梱の台紙の上に、お試しWoodを裏返しに置きます。

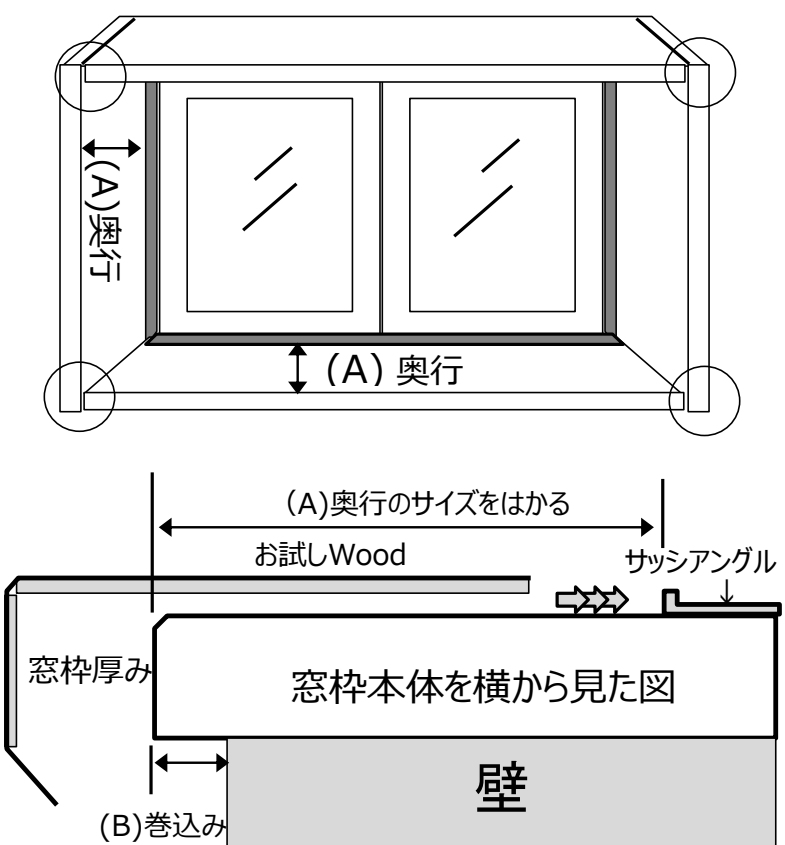
◇ものさしと**ボールペン**などを使い、先ほどはかった(A)奥行寸法より少し小さめに線を書き、カッターなどを使い切ります。**(鉛筆を使用した場合、線が見えにくくなります。)**

◇実際に切ったお試しWoodを窓枠へあて、サッシを止めるサッシアングルに当たらないかなどを、ご確認ください。



◇(B)巻込みが16mm以上の場合は、そのまま使用下さい。
◇15mm以下の場合は、実践編②で説明します。

※切り口は**危険**です。同梱の**紙やすり**で切り口は磨いてください。



(A)奥行のサイズをはかる
お試しWood

サッシアングル

窓枠厚み

窓枠本体を横から見た図

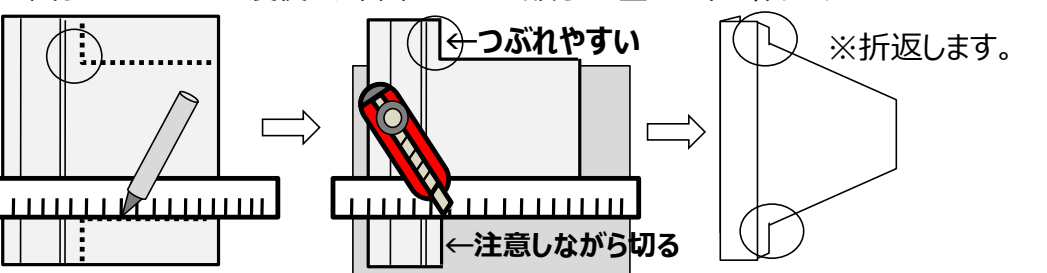
壁

(B)巻込み

☆縦枠と上下枠の前面に段差がある枠の場合は、段差部分を作ります。

◇左図○部分の段差を確認します。(段差がない窓枠は、実践編①にて説明書します。)

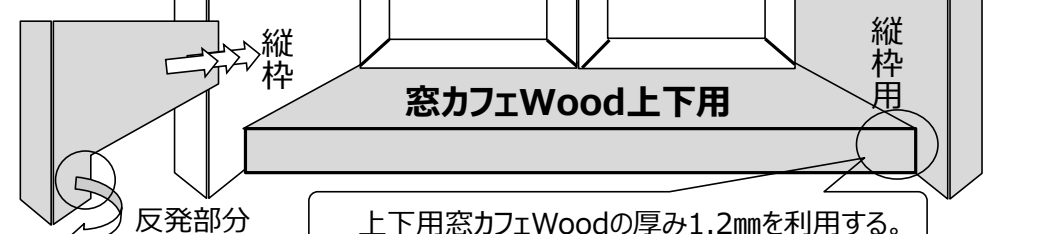
段差のある窓枠については、L形に切る工夫がいります。奥行のサイズで使用した、お試しWoodをもう一度使い、下図のように○部分のL型を上下に作ります。



◇切った後、左右縦枠の上下の部分に合わせL型部分の形を確認します。

◇L型に切った部分を折り返し、縦枠に貼る時、○の部分は反発します。この反発は後で貼る、上下用に使う窓カフェWoodの前面の厚み1.2mmを利用し反発する部分へ被せることで、見た目も良く反発もおさえられます。

★ここがポイント!! (下図参照)



縦枠

窓カフェWood上下用

縦枠用

反発部分

上下用窓カフェWoodの厚み1.2mmを利用する。

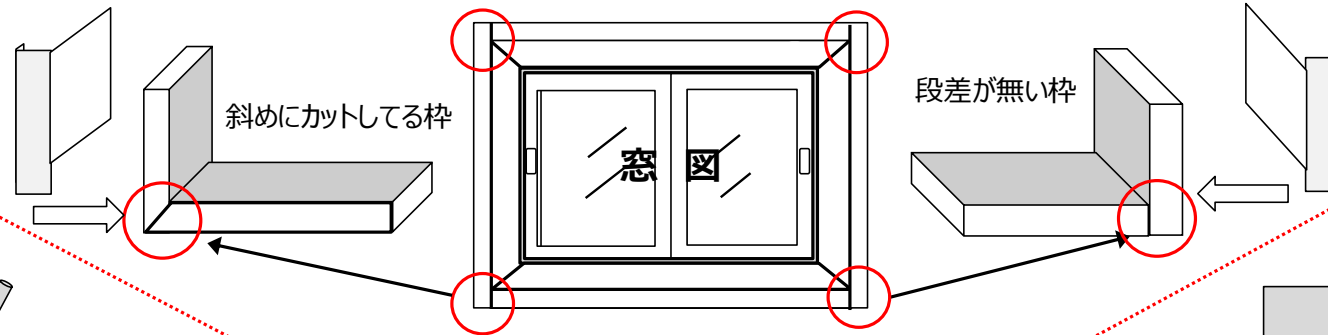
◇実践編① 窓枠にあわせて 窓カフェ・Woodを切る◇



※左右縦枠+上下枠（4方） 左右縦枠+上下枠のどちらか（3方）を組合せて貼られる方は、必ず①②の左右縦用の説明から始めてください。
 ※上下枠もしくは、下枠だけを貼られる方は、③上下用を切るから始めてください。（巻込み部分のシートは本説明書の裏面 実践②窓カフェWoodを貼るで説明します。）

※縦枠と上下枠に段差が無い枠はこちらを確認ください※

◇左右縦枠と上下枠の○部分（下記窓図）に段差がない枠の場合は、そのまま前面部分に合わせて切ってください。ただし、合わせ部分が斜めにカットしてある枠は、できるだけ縦枠をまっすぐ伸ばした形で合すことをお勧めします。（斜めの角度を合すのが難しくなります。）



①左右縦用の寸法線を書く

（右用・左用を作ります）

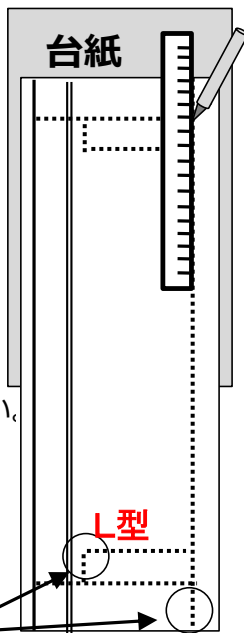
注 台紙を必ず敷いてください。

※左右対称を確認しながら線を書く

（前面）

※ボールペンなどをご使用ください。
鉛筆の場合、線が見えにくくなります。

◇お試しWoodで確認した(A)奥行とL型の部分の線を書きます。



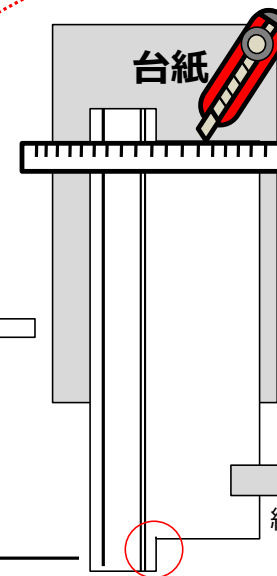
②左右縦用の寸法線を切る

（右用・左用を切ります）

注 必ず傷がついてもよい物の上などへ台紙をのせ、その上で本製品を切ってください。

注 本製品を切ったあとは必ず付属の紙やすりを使い、切り口で手や指などが切れない安全な程度まで磨いてください。

※小さく残す部分です。つぶしてしまわないよう、少しずつゆっくりと何回かに分けて切ってください。



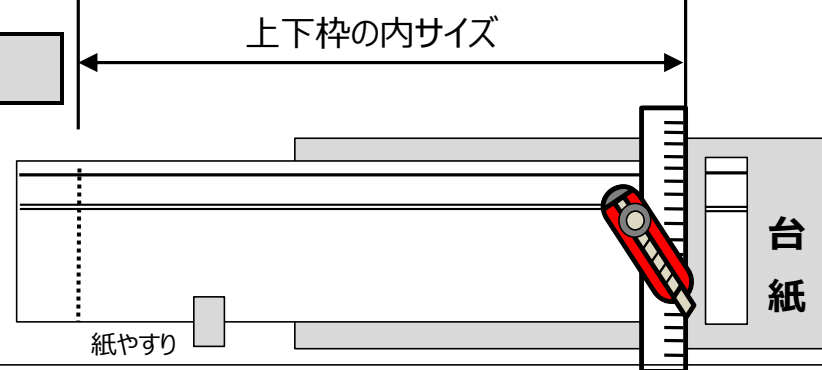
③上下用を切る

◇上下枠のみを貼られる方は、上下枠の内サイズをはかり、寸法線を窓カフェWoodに書きます。そして、先ほど確認したお試しWoodの奥行寸法を一緒に書きます。

◇寸法線がかけましたら、カッターなどを使い、寸法線を切ります。

注 必ず傷がついてもよい物の上などへ台紙をのせ、その上で本製品を切ってください。

注 ※左右縦枠を貼られる方は、必ず縦用を貼られてから、③上下枠を切るを実践ください。左右縦枠の厚み分(内サイズ)が変わります。



注 本製品を切ったあとは必ず付属の紙やすりを使い、切り口で手や指などが切れない安全な程度まで磨いてください。

◇実践編②窓カフェ・Woodを貼る◇ **左右縦枠+上下枠(4方)** **左右縦枠+上下枠のどちらか(3方)**の組合せで貼られる方は必ず、縦枠より貼ってください。

◇窓カフェWoodを窓枠本体に合わせて切りましたら、次は同梱の両面テープを使用し窓枠本体へ貼ります。窓枠本体に直接両面テープを貼り付けてもかまいませんが、ここでは、窓カフェWoodに両面テープを貼り付ける方法を説明します。また、上下枠・もしくは下枠だけを貼られる方は、必要な部分のみを、お読みになってください。

※両面テープの注意事項につきましては、両面テープに同封されてます説明書をよくお読みになってください。※

①シートの巻込み部分を切る

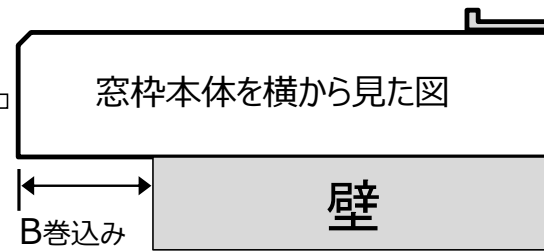
◇右図のように、窓枠本体が壁より部屋側に少し出ている。左右縦枠・上下枠共に出てくる大きさが異なる場合が多く、それぞれのB巻込み寸法をはかります。(枠が出ていない場合は、シート部分を切り取ってください。)

◇先ほど、使用した台紙のはしを、B巻込み寸法に合わせ小さい方を切ります。
◇残った台紙の上にお試しWoodを裏返しておき、小さく切った台紙をそわせながらシートを切ります。お試しWoodを窓枠にあてB巻込み寸法を確認します。

◇確認後、窓カフェWoodを同じように、台紙の上のせながら切ります。

◇その後、窓枠本体のB巻込み部分に直接両面テープを貼っておきます。

(両面テープは、はがさないで下さい。最後にこの部分へシートを貼り付けます)

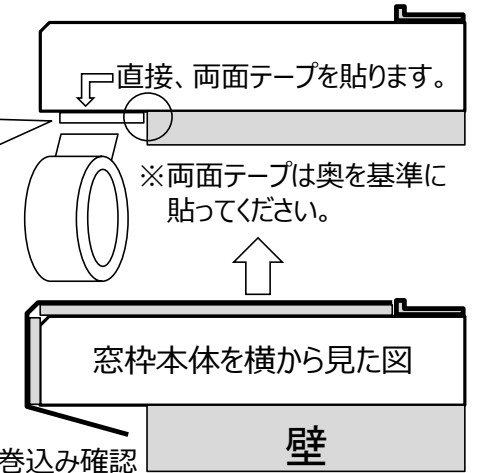


◇台紙をB巻込み寸法にハサミなどで切ります。



注 両面テープの中がB巻込みよりも大きい場合は、貼り付けた後、全面より出ている部分を注意しながら切り取ってください。

注 台紙を必ず敷いてください。

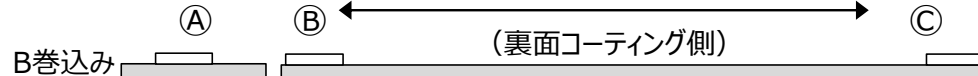


②窓カフェWoodへ両面テープを貼る (直接、窓枠に貼られる方もお守りください。)

◇ (A)の所は、シートの反発により浮きやすい部分です。必ず**1本以上**貼ってください。

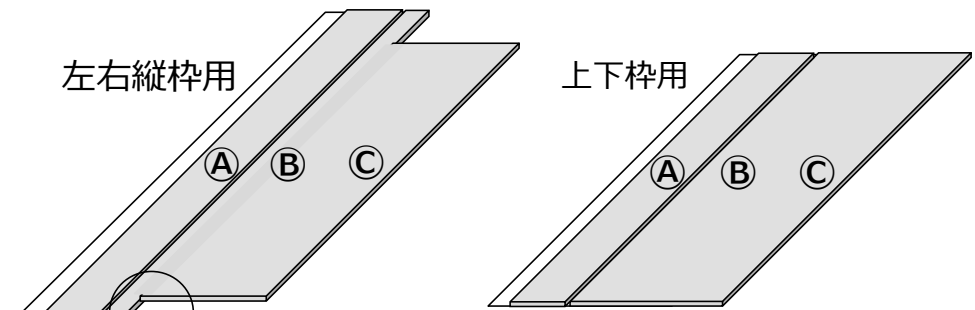
◇ (C)の部分は窓の状況によって、はがれやすい部分です。必ず、**後ろ側より1本以上**貼ってください。(B)~(C)の部分は、任意にてお貼りください。

(この間は、お好みにて数本貼ってください。)



左右縦枠用

上下枠用



この部分→

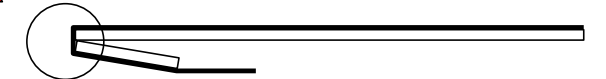
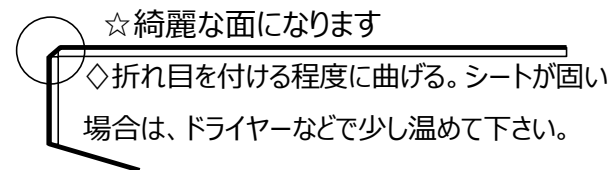
◇L型に切った部分は反発しやすく、つきにくい部分です。必ず両面テープをきっちり貼ってください。(小さな部分には、両面テープを**2枚以上重ねて**貼ることを、おすすめします。)

③窓カフェWoodに面を作る ※シートに、折れ目を作る。(折り曲げないようにして下さい。)

☆綺麗な面になります

◇折れ目を付ける程度に曲げる。シートが固い場合は、ドライヤーなどで少し温めて下さい。

注 完全に折り曲げると、シート部分が伸びてしまい面の角に白い筋が入ります。



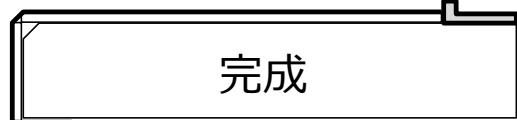
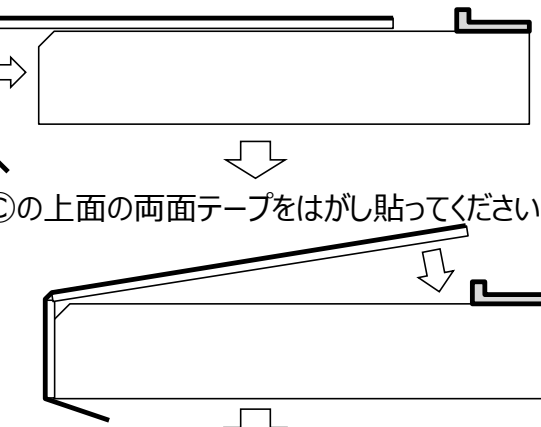
③窓カフェWoodを窓枠に貼る (直接、窓枠本体に両面テープを貼られた方も、(A)の前面から貼ってください。)

◇(A)の前面から両面テープをはがし貼ってください。

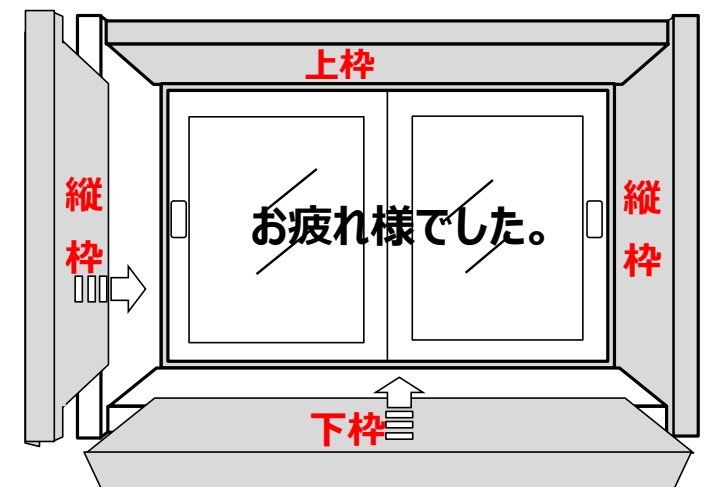
※冬などの気温が低いときは、シートや両面テープが固くなります。その場合、ドライヤーなどで少し温めると貼りやすくなります。

◇(B)(C)の上面の両面テープをはがし貼ってください

◇B巻込みの両面テープをはがし貼ってください。



※枠の真ん中より少しずつ折返ししながら貼ることをお勧めします。



☆より強力に両面テープを貼りたい方は、両面テープの重ね貼りをお勧めします。